

卒業後を見据えた  
自立移動を中心とした取り組み

青森県立青森聾学校  
阿保孝志朗

# Eさんについて

- ▶ 高等部2年生
- ▶ 両側感音性難聴
- ▶ 語音不明瞭度が50%以下
- ▶ 補聴器装用で50dBくらい
- ▶ 発音は比較的聞き取りやすい
- ▶ 口話、手話、指文字を併用して
- ▶ コミュニケーションを行なっている



# Eさんについて

- ▶手話の語彙は少なく、口話、手話、指文字を併用  
していてどれも完全に伝わる状態ではない
- ▶健聴者xとのコミュニケーションでは  
文字を併用する必要がある

# Eさんについて

- ▶ アニメのキャラクターが好きで、言葉遣いは乱暴に聞こえることが多い
- ▶ 思ったことがつい口から出てしまう
- ▶ 素直に謝るのが難しい
- ▶ 初めてのことや間違えることが苦手

# Eさんについて

- ▶ クラスでは唯一下学年の教育課程
- ▶ 授業は1つ下の生徒と2人で学ぶことが多い
- ▶ 将来は福祉就労を目指している
  
- ▶ 宿題は必ずやってくる
- ▶ 自分のペースで学べる学習は意欲的に取り組むことができている

# Eさんについて

- ▶ でも、同級生と比べて  
「自分はダメだと」自信を持たずにいる
- ▶ みんなと違うことを隠したがる
- ▶ 「どうせできない」  
「どうせうまく行かない」と思っている

# 自立移動に関して

不安が強いため  
一人で外出できない



不安から自分を守るうとするあまり、  
求めなくなってしまったのでは？

本当の気持ちは？



1人で出かけられるようになりたい

# 何が不安？

目的地までの経路



健聴者との  
コミュニケーション

想定外のトラブル

安心感を持つことができれば  
世界が広がるのではないかな？

もうすぐ社会に出る  
そのための準備として

自立移動

目指す姿①

+

確実に適切な

コミュニケーション

目指す姿②



社会の中できちんとして働き  
楽しく自立した生活できるように

自立移動  
目指す姿①

にむけて

困った時に解決できる方法

+

解決した成功体験

生活圏内での初めての場所で



1st ステージ

自分の選んだ場所へ



2nd ステージ

自宅から行きたい場所へ



3rd ステージ

日常の中で好きなところへをもっと自由に

確実に適切な  
コミュニケーション  
目指す姿②

にむけて

情報を共有するための  
テキストや写真の活用

+

丁寧な言葉遣い  
マナーなどの習得

↓

自分のコミュニケーションに自信が持ち、  
受信や発信を増やす

↓

確実に適切なコミュニケーション

## 現在の自立移動の状況は？

- ▶ 出かけるときは保護者と一緒
- ▶ 普段の帰省や帰舎は他の生徒と一緒に
- ▶ いつも同じ時間、同じ駅、同じバス停
- ▶ 一人ではほとんど出かけない

1人で出かけることは  
ほとんどなく経験が少ない

# 現在のコミュニケーションの状況は？

- ▶ 買い物等でコミュニケーションが必要なときは保護者に依頼することが多い
- ▶ 家族や学校以外と関わる機会が少ない

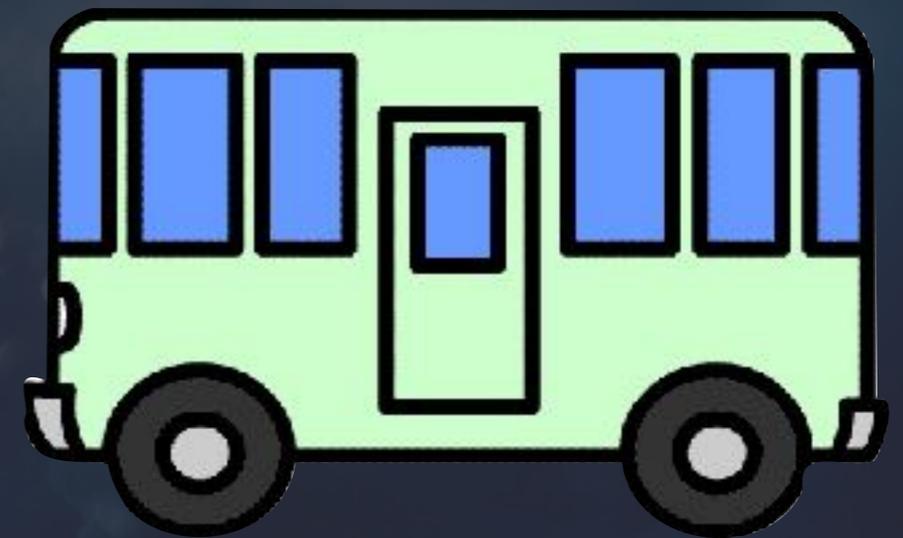
ほとんど経験がない

# 一人で移動する・コミュニケーションをとる 必然性を作るために

バスに乗って街に出かけよう！

## 必要なスキル

- ▶ 経路の把握
- ▶ 健聴者とのコミュニケーション
- ▶ 報告・連絡・相談



# バスに乗って街に出かけよう！と提案すると

安心度が低いよ  
(不安だよ)

断る

つまんねーよ

お出かけなんて  
子どものすることだ

行きたくねーよ

きっぱり断られる

# 不安を減らすために

- ▶ 今年入学してきた母校の後輩
- ▶ 一緒に受けている授業もある
- ▶ Eさんとコミュニケーションも問題ない
- ▶ とても仲良し



私も  
行きたい

一緒に授業がある1学年下の後輩

# 行き先は市民図書館に決定！

図書館に行きたい



一緒に学ぶ1学年下の後輩

- ▶ 帰省で使う駅周辺
- ▶ 初めて行く場所
- ▶ バスで5分

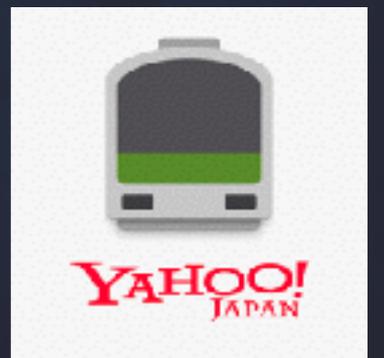
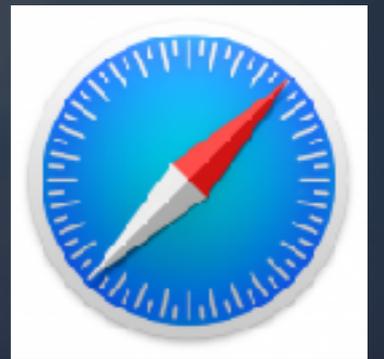
しょうがねえな



## 1人じゃないと行ける！

# 事前学習

- ▶ 所在地の確認
- ▶ 利用の仕方の確認 → 図書カードを作る必要がある
- ▶ 図書カードの作り方を確認（学生証等）
- ▶ 経路（出発時間、バスの時間、バス停の場所、金額）

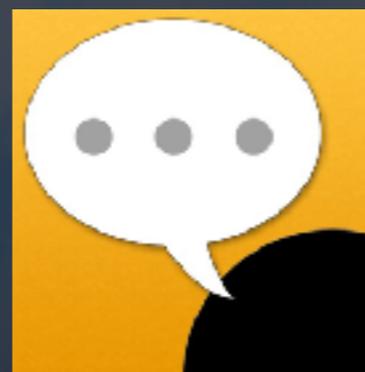


# 想定される困りは？

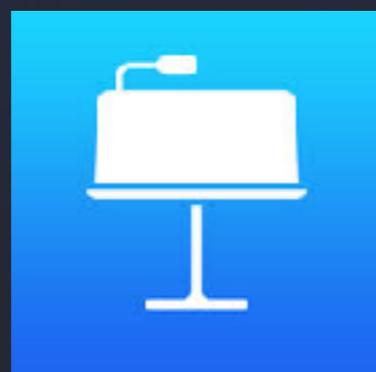
経路確認



図書カードを作るときの  
コミュニケーション



情報の確認  
(Tが準備)

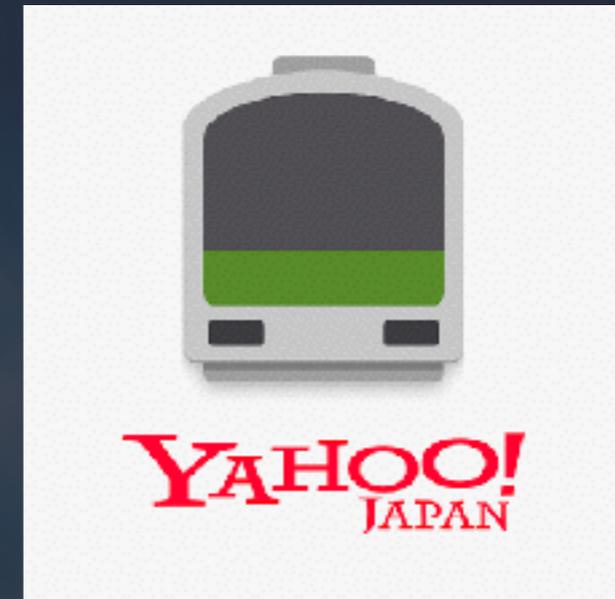


報告・連絡・相談



# 経路確認

- ▶ バスの時刻も検索可能
- ▶ 現在いる場所から検索可能
- ▶ 出発時刻と到着時刻で検索可能
- ▶ 地図アプリと連動でナビ可能



# 経路確認



18:41 ルート2 - 7月13日(木)

13:02⇒13:29 (27分) 190円 4.0km

- 13:02 青森県立青森聾学校
- 13:16 浪館/青森市営バス
- 13:19 浪館前田(青森市営バス)
- 13:19 富永(青森市営バス)
- 13:20 久須志2丁目(青森市営バス)
- 13:21 古川中学校前(青森市営バス)
- 13:22 古川小学校前(青森市営バス)
- 13:23 古川/青森市営バス
- 13:29 青森市民図書館

検索条件を変更

7月13日(木) 13:00 出発

18:37

18:38

出発地

到着地

3分

5分

# 図書カードを作るときの コミュニケーション

- ▶ 音声をテキストに変換し視覚的に確認できる
- ▶ 手書きもできる



# 図書カードを作るときの コミュニケーション

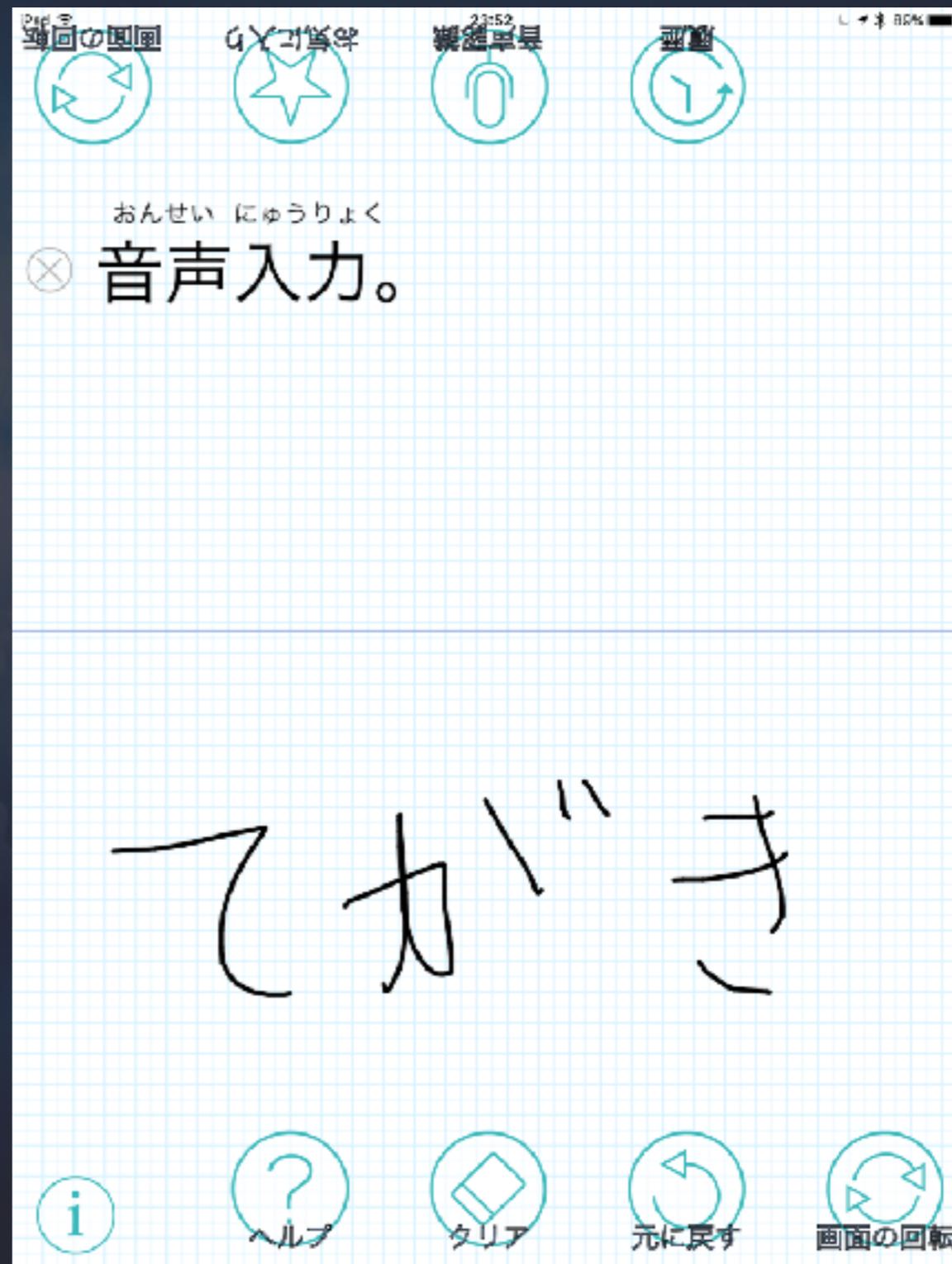


私は耳と言葉が不自由なので  
iPadに話しかけて  
文字で見えるようにしてください。  
ゆっくりはっきり話してくれると  
助かります

**すぐ使えるようにロック画面に設定**



# 図書カードを作るとき のコミュニケーション



## 報告・連絡・相談

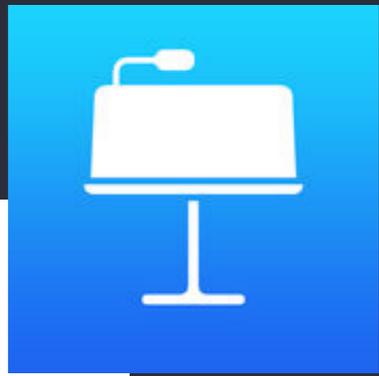
- ▶ 安全な閉じたSNSアプリ
- ▶ 1対1やグループでやり取りができる
- ▶ ドロップスが使える
- ▶ 音声、画像、動画、位置情報が送ることができる



## 情報の確認（先生が準備）

- ▶ 学習のまとめとして活用経験が多い
- ▶ 写真やテキストが簡単に入れることができる





# 今日のミッション

1. 無事に着く
2. █████先生に連絡
3. 図書カードを作る
4. 本を借りる
5. 無事に帰る



# 困った時のアプリ

- 話したことを文字にするアプリ



- 行きたい場所への行き方を調べるアプリ



YAHOO!  
JAPAN

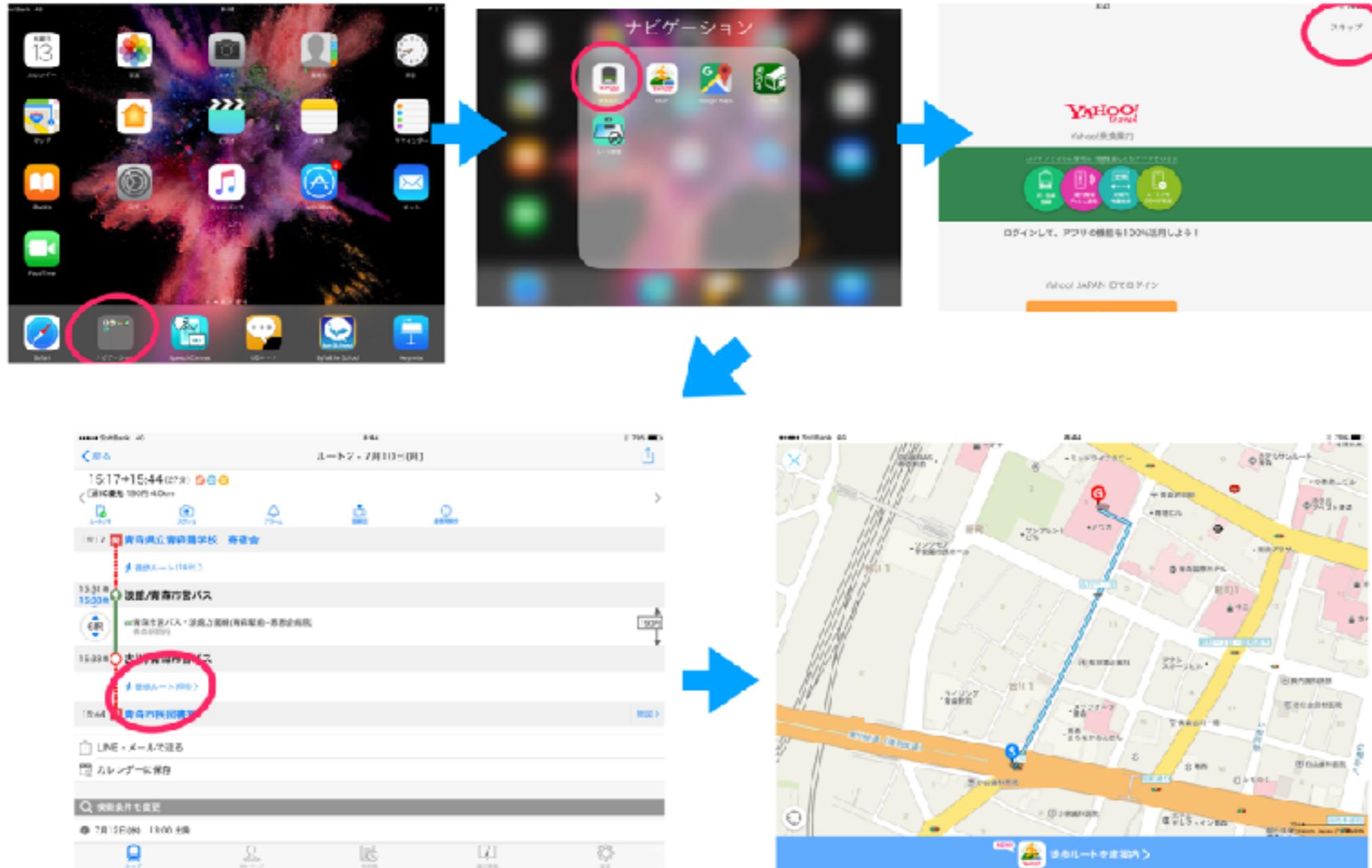
YAHOO!  
JAPAN

- メールアプリ



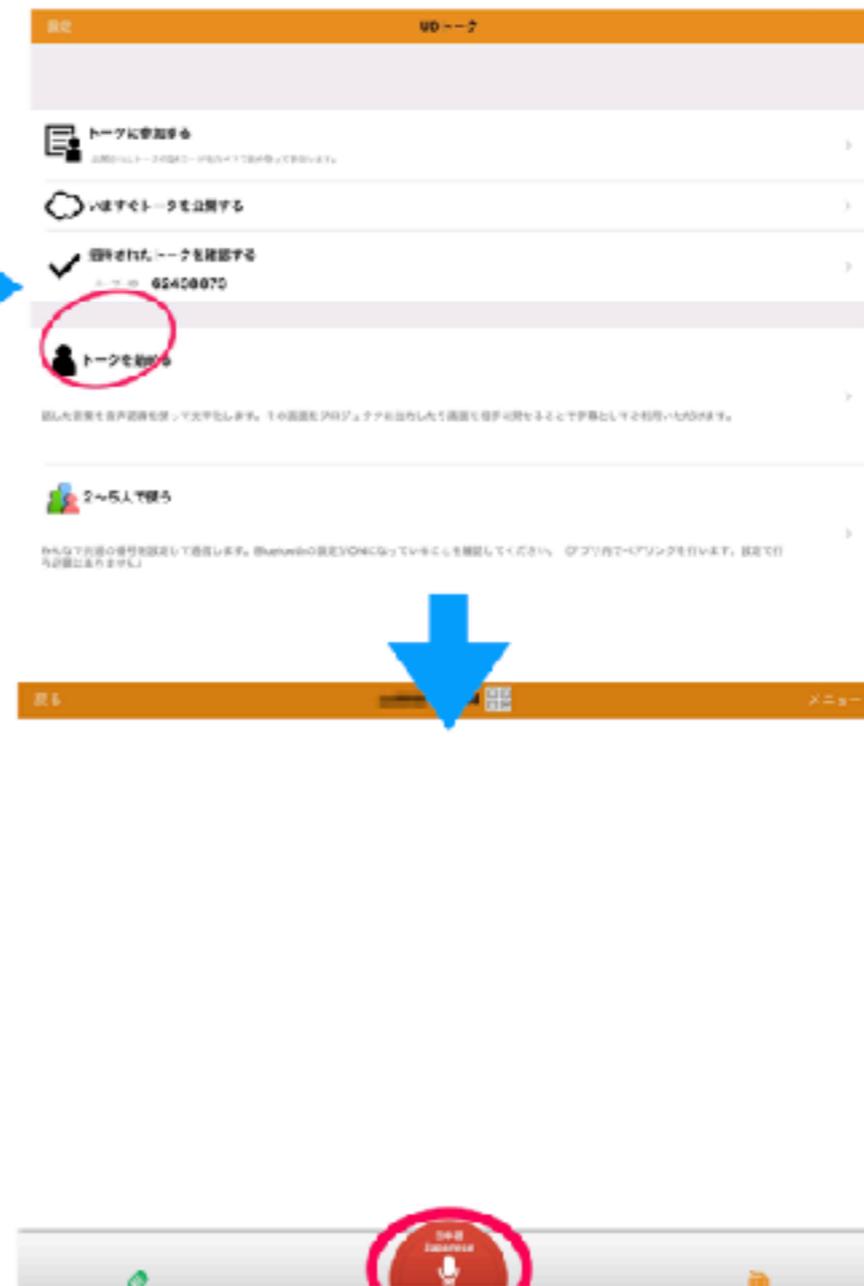
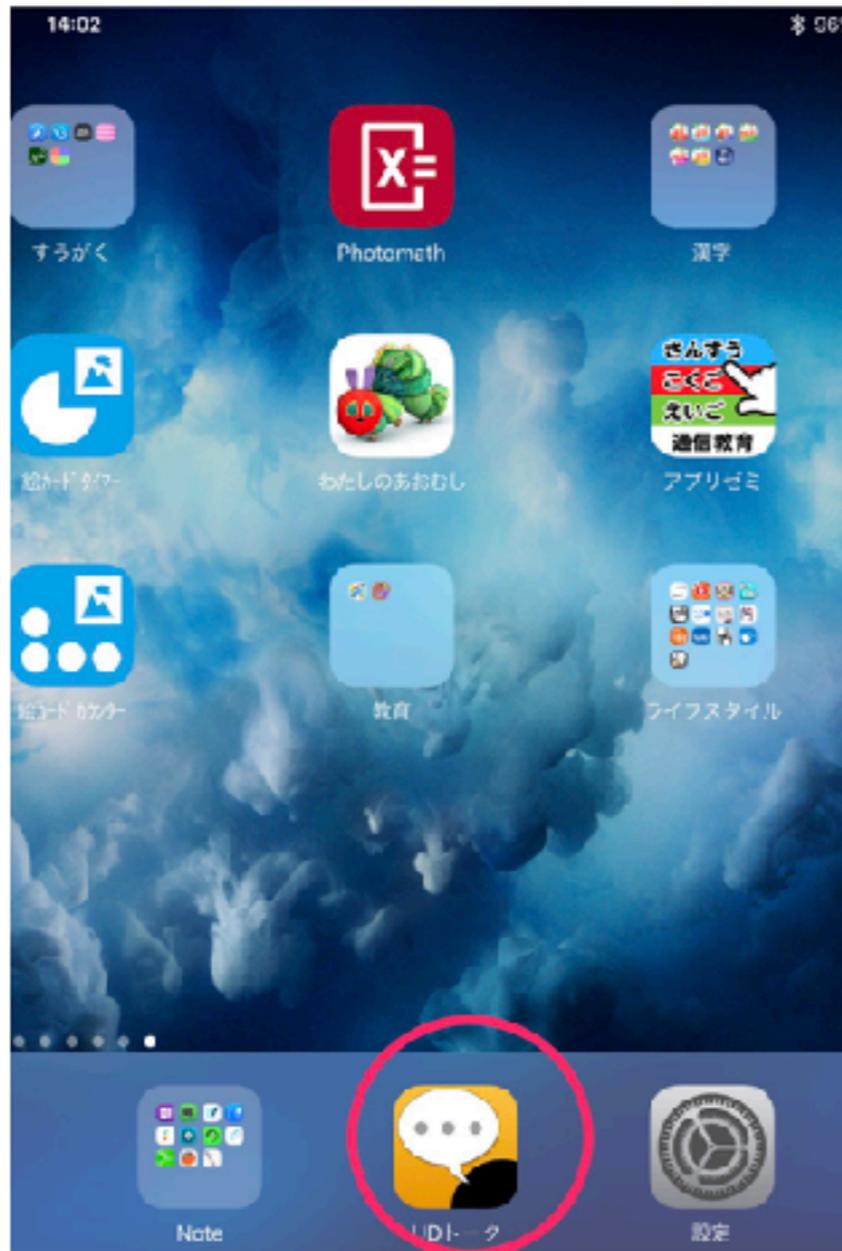


# 行き先の確認





# UDトークの使い方



# 活動の様子

# ミッション1 無事に着く

初めての要素を入れるために  
いつも利用するバス停よりも  
本数が多いハブ的なバス停への移動中

# ミッション1 無事に着く

バスの時間を確認中

## ミッション1 無事に着く

乗るべきはずのバスを逃してしまい  
不安そうに確認している

# ミッション1 無事に着く

どうするかを2人で検討中  
この後30分待つことに

# ミッション1 無事に着く

降りるバス停を間違えるが  
予定よりも30分後に、無事到着

## ミッション3 図書カードを作る

氏名自宅の住所電話番号を書くことができたが、  
青森市に住んでいる証明のための寄宿舍の住所が  
わからずインターネットで検索している

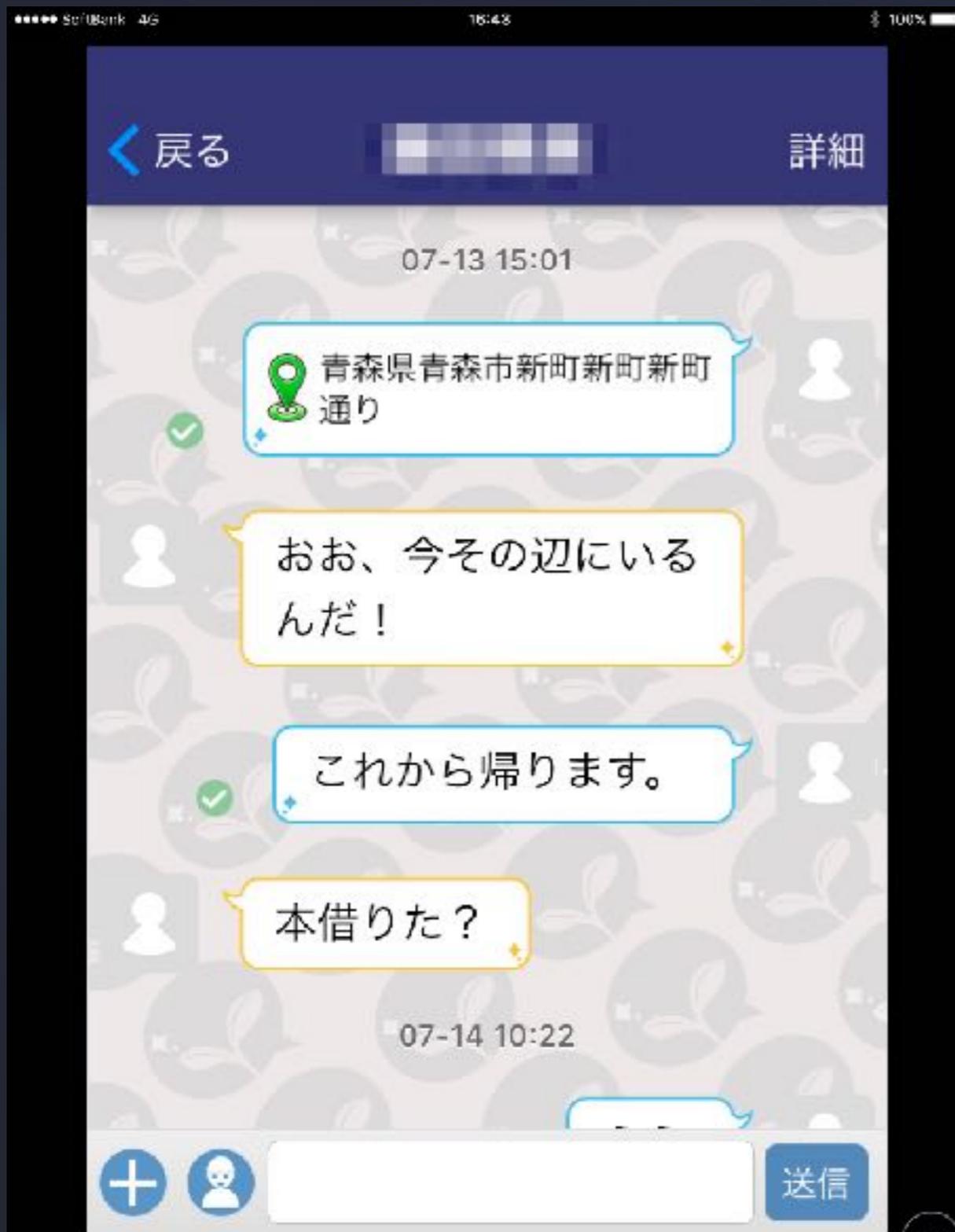
## ミッション3 図書カードを作る

図書カードづくりは記入する項目がフレームがあって視覚的にわかりやすいためUDトークを使用することはなかった。

## ミッション4 本を借りる

目的の本が見つからず検索中  
ここから出てくる紙を  
渡して探してもらうことができた

# ミッション2 先生に連絡



## ミッション5 無事に帰る

あまりの嬉しさに借りてきた本を読み出してしまおう  
帰りのバスに乗る場所を間違えており、  
後輩は心配になり帰りのバス停を確認している

## ミッション5 無事に帰る

バス停の場所が違うことに気づき急いで移動している  
この後走ってギリギリ乗ることができた。

到着後に感想を聞くと

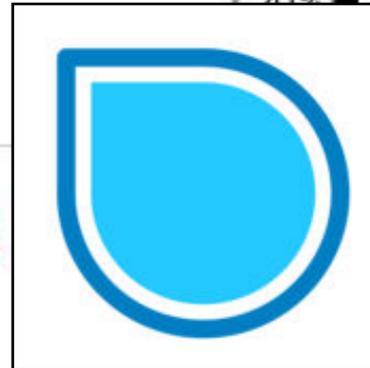


よっしゃー！  
大成功！！

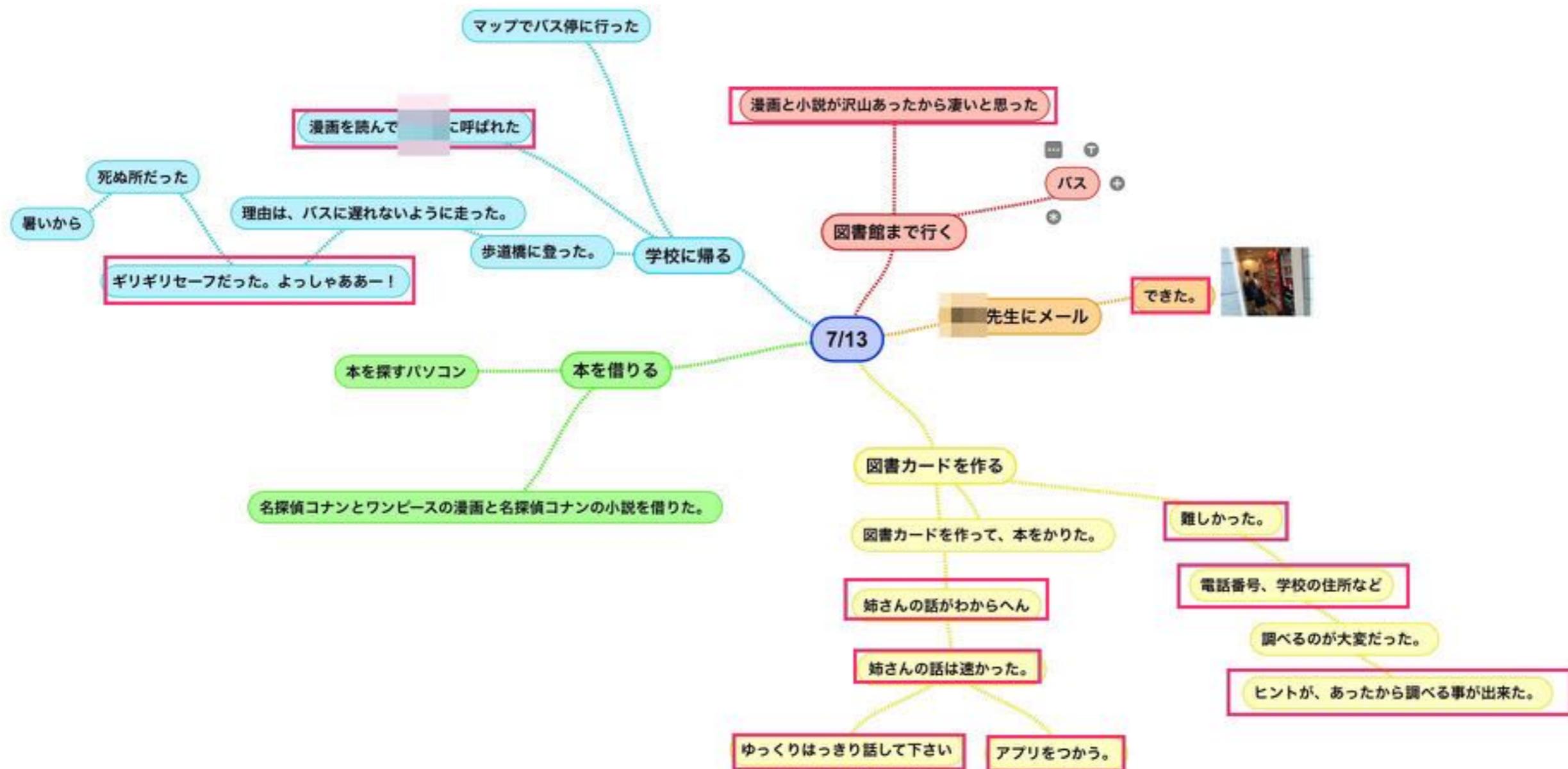
# 事後学習

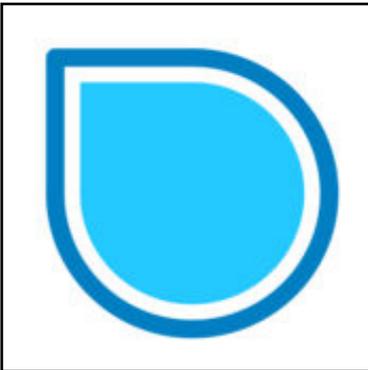


- ▶ 結果に対しての原因、対策を論理的に考えるために
- ▶ 後から関連づけたり追記できたりする
- ▶ 画像、動画なども添付できる



# 振り返りのマインドマップ





漫画と小説が沢山あったから凄いなと思った



図書館まで行く

できた。

先生にメール

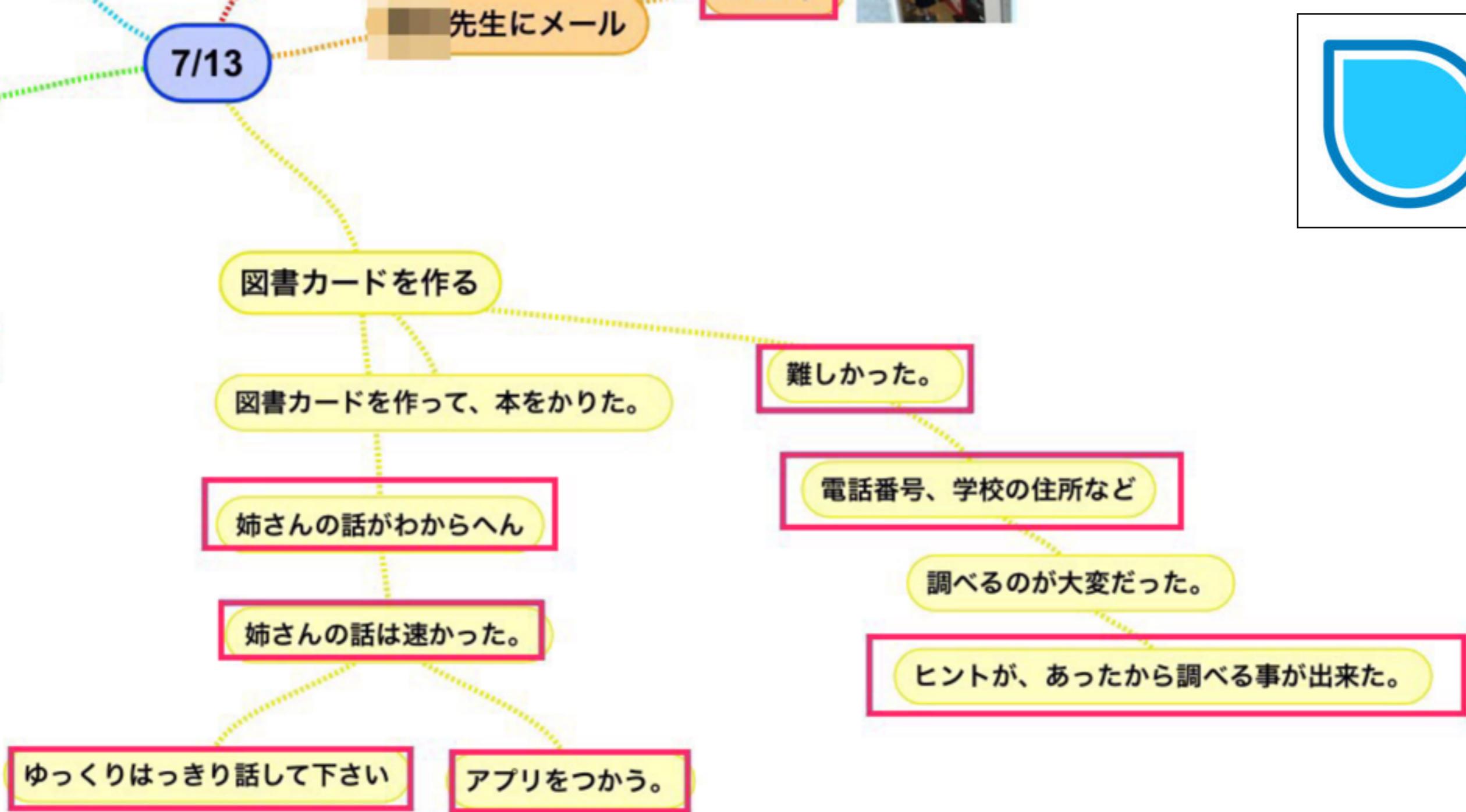
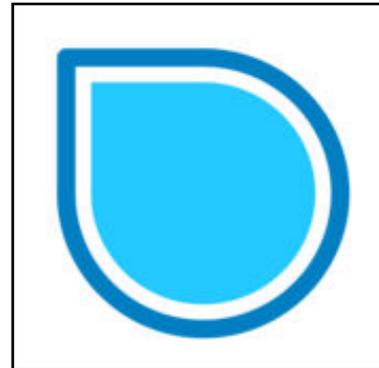
7/13

学校に帰る

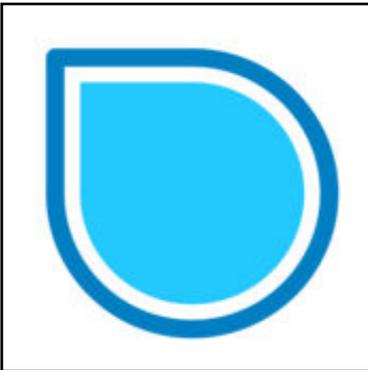
る

行くときの失敗を書くことはできなかったが、口答では原因や対策について話すことができた。

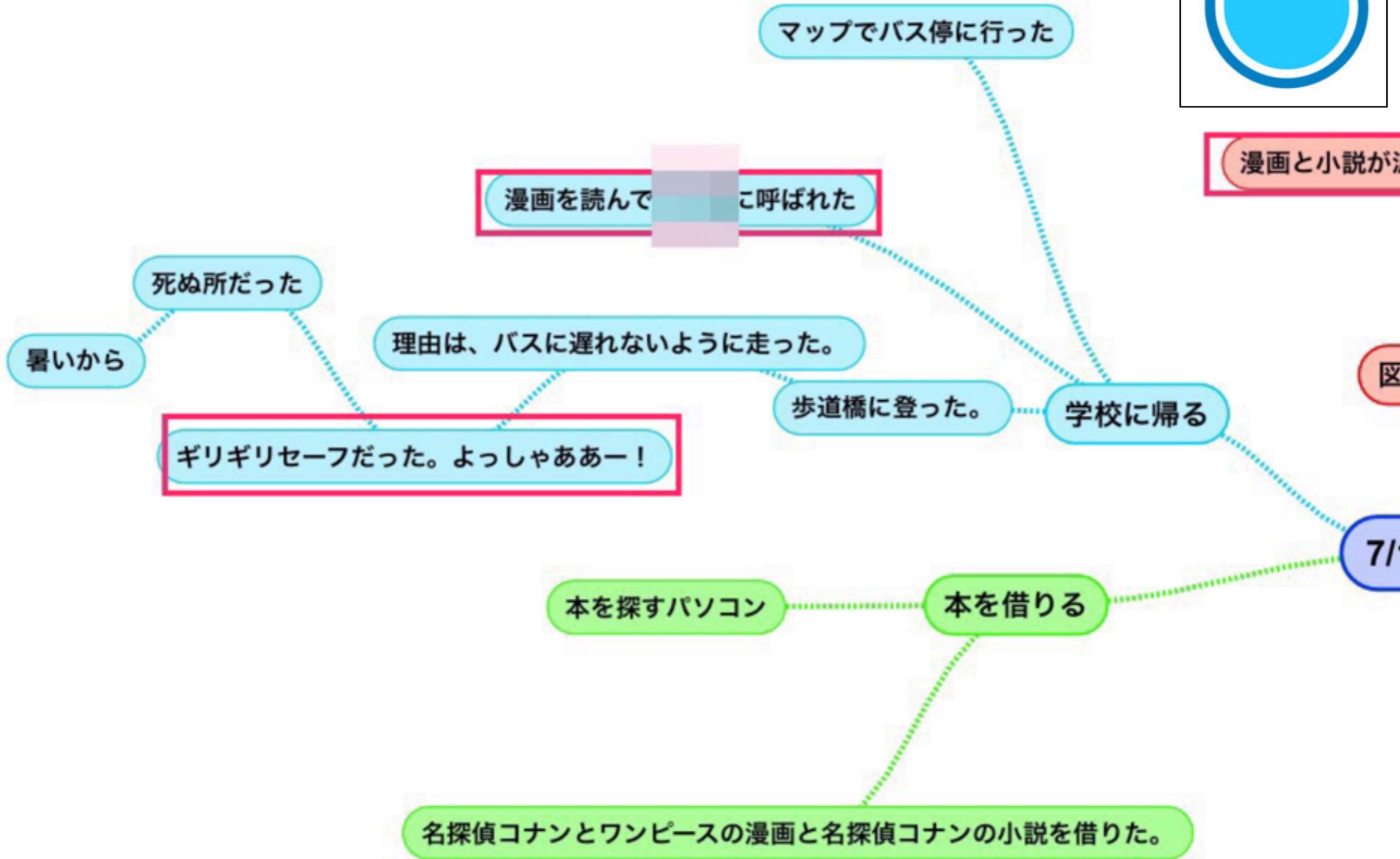
行くまでは渋っていたが、驚きと発見でテンションが上がっている様子が見える



マインドマップで振り返ることで想定外のことに  
対しても解決する手立てを考えることができた



漫画と小説が



急がなければならなくなった理由についての記述や間に合ったときの嬉しかった気持ちなどが書かれている

## 取り組んでみて

- ▶実際に行ってみてかなりの自信になった
- ▶確認する方法として有効的に活用できた
- ▶想定外のことにでも対処することができた
- ▶うまくいかなかったことに対しても意識することができた
- ▶コミュニケーションでの活用がなかった

(必要があれば使うことができる)

- ▶まだ1回目を終えたばかり (安心するためにはもっと経験が必要)

## 今後に向けて

- ▶ 前回の失敗の修正
- ▶ 帰省で利用する路線バス以外のルートでの取り組み
- ▶ 自分が行きたい場所へ
- ▶ 健聴者とのコミュニケーションでの活用
- ▶ 気持ちを伝える方法としてのSNSの活用
- ▶ 言葉遣いやマナーの習得



成功体験を重ね、さらなる安心感へ